



絆プロジェクト

～ 日常実践の充実を目指した教育活動へのチャレンジ ～

環境

ICT

体力向上

国際理解

キャリア

平成 28 年 12 月 12 日発行
No.14 文責 小林

キャリア

感謝の集い～中村さんをお招きして～



12月2日(金)に玉ねぎ農家の中村さんをお招きして「感謝の集い」を開催しました。1年間、畑をお借りしての玉ねぎ栽培の指導から、維持管理のサポートに至るまで、自らの仕事の合間を縫ってご尽力頂いたことに、本当に感謝の言葉しかありません。

そんな感謝の気持ちを伝えるために開かれたこの会。子どもたちは、一生懸命準備を進めてきたようです。「玉ねぎのO×クイズ」や「玉ねぎ川柳」、「手品」など、中村さんに喜んで頂けるように、子どもたちなりの精一杯を感じることができました。

最後には、中村さんから「食べ物ロス」

についてのお話がありました。「食料自給率40%の日本が、1日で平均1人お茶碗一杯分の残飯を出している。海外から食料を買っているにもかかわらず、そんなにたくさんの食料を無駄にしているということは、食べ物を作っている私にとっては辛く、もったいない気持ちでいっぱいです。皆さんには、食べ物が無駄にならないように、『必要以上に作らない。』『食べきれない量を盛り付けない。』など、残飯を減らす努力ができる人になって欲しい。」と切実に語って下さいました。

この後、自分達の作ったカレーを中村さんに試食して頂くところだったので、とてもよいタイミングだったと思います。子どもたちは、自分達の作ったカレーをしっかりと味わい、無駄にならないように、最後の最後までお鍋をさらう姿が見受けられました。中村さんの話に反応し、行動に移していた子どもたち……。お世話になった方に喜んで頂きたいという気持ちが、ちゃんと伝わった「感謝の集い」になったと思います。

このように、取組の趣旨に賛同して下さい、ご協力頂いている地域の方々に対して、お願いしている私達やお世話になる子どもたちが趣旨に反する行動をするわけにはいきません。その心遣いが繋がりを生み、本校の取組を支えているのです。

7班分のカレーを完食して下さり、デザートもラップに包んで持ち帰って下さいました。子どもたちの気持ちに中村さんも応えて下さって、子どもたちも大満足でした！！

